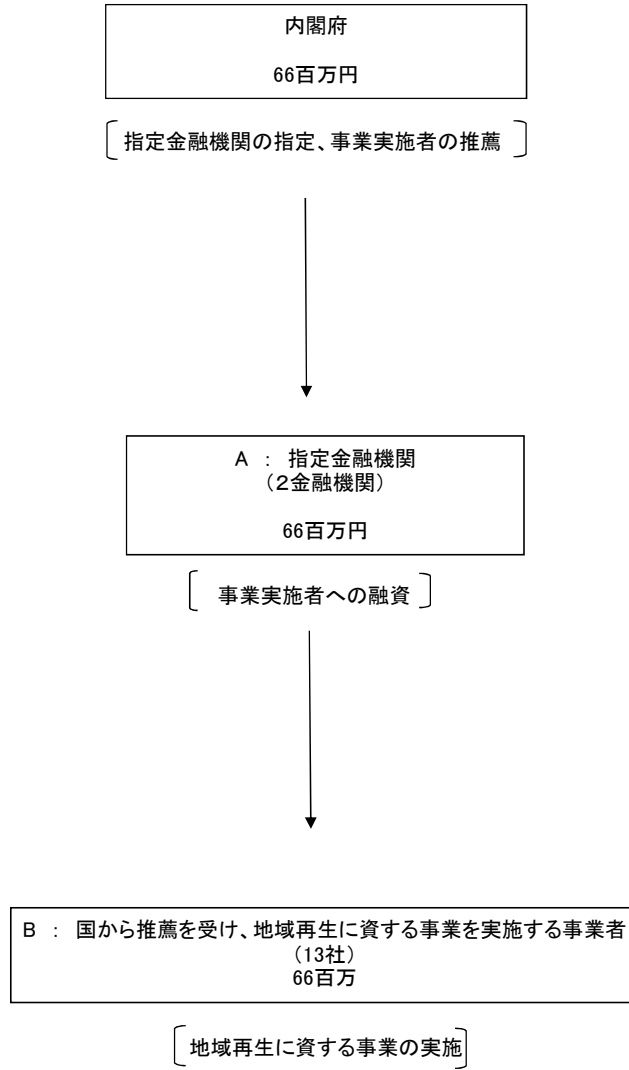


平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

<b>事業名</b>	地域再生の推進のための利子補給金の支給に必要な経費		<b>担当部局庁</b>	政策統括官(経済財政分析担当)		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成20年度		<b>担当課室</b>	地域活性化推進室		参事官 田原 孝明		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	6-⑤ 地域再生支援利子補給金の支給				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	地域再生法第20条第1項		<b>関係する計画、通知等</b>	地域再生基本方針				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	地域再生を総合的かつ効果的に推進するという地域再生法の目的に資するため、投資を誘発し、地域経済を活性化させ、雇用の創出を図ること等を目的に、金融面での支援を行う。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	認定された地域再生計画を基に、地域再生に資する事業の実施者が、予め国が指定した金融機関(以下「指定金融機関」という。)から当該事業を実施するうえで必要な資金を借り入れる場合に、予算の範囲内で、定率(0.7パーセント以内)で利子補給金を支給する。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		当初予算	21	61	73	122	178	
		補正予算	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0			
	計	21	61	73	122	178		
	執行額	2	25	66				
執行率(%)	9.5%	41.0%	90.4%					
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	地域再生支援利子補給金の支援対象となる融資の額 (20年度は下期分であり、目標値は30億円。21、22年度の目標値は60億円。)		成果実績	億円	20	47.5	65	80
			達成度	%	66.7%	79.2%	108.3%	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	地域再生支援利子補給金の支援対象となる新規融資による民間投資総額		活動実績	億円	67.6	76.5	128.6	— ( 120 ) ( 160 )
	地域再生支援利子補給金の支援対象となる新規融資による雇用効果(維持及び新規)		(当初見込み)	人	688	1,280	879	— ( 600 ) ( 800 )
<b>単位当たりコスト</b>	353,810 (円/民間投資総額1億円当たり)		算出根拠	$X * 0.7\% / (Y \div 1 \text{億円})$ X: 利子補給金の支給対象となる融資の額(平成22年度65億円) Y: 民間投資総額(平成22年度128.6億円)				
	51,763 (円/雇用効果1人・1年当たり)			$X * 0.7\% / Y$ X: 利子補給金の支給対象となる融資の額(平成22年度65億円) Y: 雇用効果(維持及び新規)(平成22年度879人)				
<b>平成23・24年度予算内訳</b>	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	地域再生支援利子補給金	122	178	平成23年度に締結した利子補給金に加え、平成24年度の新規契約があるため				
計	122	178						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	民間事業者の借入りに係る利子の一部に対する補給金であり、少ない予算で民間投資や雇用を誘発できる。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>平成22年度に、地域金融機関からの融資に初めて利子補給契約を締結し、平成23年度も地域金融機関から制度の利用に関する問い合わせ等があり、着実に制度の浸透・活用が進みつつあるところ。</p> <p>平成23年度から、地域のニーズに応えられるよう、融資予定額を従来の60億円から90億円に引き上げ、所要の予算を確保したところ。利子補給金は、小さな予算で民間投資や雇用を誘発することが可能であり、引き続き本利子補給金制度の活用を図ることとしたい。</p> <p>なお、本利子補給金は、融資後5年間を支給対象としており、制度開始(平成20年度)後5年間は利子補給金予算額が増加する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>事業の進捗状況の把握に努め、実態に即した適正な予算となるよう留意すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>事業の進捗状況を把握し、実態に即して積算した。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)



費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について記載する。費  
 目と使途の双方で実情が分かる  
 ように記載)

A.株式会社日本政策投資銀行			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
利子補給金	地域再生に資する事業の実施者に対する融資に係る利子補給金	63			
計		63	計		0
B.A株式会社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
利子補給金	指定金融機関との間で行われた融資に係る利子補給金	25			
計		25	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社日本政策投資銀行	利子補給金	63		
2	株式会社北陸銀行	利子補給金	3		
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	A株式会社	利子補給金	25		
2	B株式会社	利子補給金	9		
3	C株式会社	利子補給金	7		
4	D株式会社	利子補給金	4		
5	E株式会社	利子補給金	3		
6	F株式会社	利子補給金	3		
7	G株式会社	利子補給金	3		
8	H株式会社	利子補給金	3		
9	I株式会社	利子補給金	3		
10	J株式会社	利子補給金	3		